いきいき生活部長　岡林　得生　様

令和 6 年 1 月 17 日
町田市ケアマネジャー連絡会
会　長　　齋藤 秀和

町田市における介護支援専門員の人材不足に関する実態把握と
人材確保及び育成についてのお願い

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ではありますが、私ども介護支援専門員（ケアマネジャー）は、利用者の「その人らしい生活」を支えるために、本人及びその家族を含め幅広い支援を行っております。そして、介護保険法における唯一のケアマネジメント専門職として、その重責を認識し日々努力を重ねているところです。加えて、利用者の自立支援に資するケアマネジメントの実践はもちろんのこと、医療・介護連携の促進や、介護保険以外のサービスへの対応、家族介護者の介護離職防止のための相談支援や 8050 問題などの世帯全体への支援、生活に必要な市町村の独自サービスの開発、災害時の被災者支援、地域福祉の増進など、その役割は年々大きくなっています。

また、公正中立なケアマネジメントに資するため、利用者等が納得するまで各種の社会資源の提示と説明を行い、利用者の自己選択･自己決定と自立支援の理念に基づいて支援しております。さらに、近年、ひとり暮らしや老々世帯による家族機能低下や認知症等に起因する生活課題の顕在化に伴い、入院時のサポートや見守り、介護保険以外の相談支援の機会が増えており、介護支援専門員が必要に迫られて対応するケースも増加しております。

このように、介護支援専門員の業務が拡大している中ですが、他市区町村同様に町田市内においてもその重責を担うべき介護支援専門員及び主任介護支援専門員が不足しており、利用者へのサービス提供が困難となる状況が顕著となっております。さらに高齢化が進み要介護認定者数が増加することにより、一層介護支援専門員及び主任介護支援専門員の育成・人員確保は困難になることで数多くの介護難民を生み出してしまう状況になるのではないかと、町田市ケアマネジャー連絡会としても危機感を抱いております。

つきましては、下記にお示しました内容についてご検討の程、何卒、宜しくお願い申し上げます。

敬　具

―　記　―

町田市内で就労する介護支援専門員及び主任介護支援専門員の人材不足に関する実態把握を行い、その課題について町田市関係部署・町田市ケアマネジャー連絡会・町田市高齢者支援センター連絡会が共に検討することのできる場の設置を頂きますようお願いいたします。（別紙にて検討頂きたい内容を示させて頂きます。）

別　紙

先にお示しました「検討の場」にて検討頂きたい内容を下記に示します。

・他自治体を参考に、介護支援専門員及び主任介護支援専門員の人材確保及び定着を図ることを目的とした具体的な支援の検討を行う。【資料１】

・他自治体を参考に、潜在介護支援専門員及び潜在主任介護支援専門員の再就業に対する不安を払拭し、居宅介護支援事業所への復帰を円滑にするため、最新の介護保険等の知識および技術を学習する研修会や現場での実習を行う機会を検討する。また中途採用者など就業中の者にあっては再学習の機会とし、離職防止を図る取り組みの検討を行い、その為の具体的な支援の検討を行う。【資料 2】

・他自治体を参考に、新規に町田市内で居宅介護支援事業所を開設する事業者に、社会保険労務士等に要する手数料や、パソコン等の初期備品購入費等を助成する等の具体的な支援の検討を行う。【資料 3】

・町田市においてセルフケアプランの活用と居宅介護支援事業所が相談に対応した際の市独自の報酬の検討を行う。

・現在のケアマネジメントプロセスにおける各種業務の効率化についての具体的な検討を行う。

・介護支援専門員及び主任介護支援専門員の業務範囲の整理について検討を行う

・主任介護支援専門員研修の推薦要件（新規・更新）の見直し検討を行う。

以上